



人間科学部

保育子ども学科

		1年次	2年次	3年次	4年次
		4つの概論と保育の入門を学ぶ 心理学・社会学・教育学・宗教学の概論で人間科学の知識を身につけながら、学科基礎科目を学びます。	実習を見ずして、理論と実践を統合する 後期には保育所実習がはじまります。実践的な学びに向けて、専門知識の習得を目指します。	ゆるやかな3コースで専門性を深める 指導法や実践科目を学びながら、各自が選択したコースでそれぞれの専門科目を履修します。	知識と実習の成果を卒業論文にまとめる ゼミナールにわかれて専門的な学びを探究。教員の指導を受けながら、卒業論文を執筆します。
全学共通科目		▶P.14をご覧ください			
学部共通科目		心理学概論Ⅰ・Ⅱ 教育学概論Ⅰ・Ⅱ 社会学概論Ⅰ・Ⅱ 宗教学概論Ⅰ・Ⅱ	科学概論Ⅰ・Ⅱ 保育子ども基礎演習Ⅰ・Ⅱ		
学科基礎科目	キリスト教に根差した人間観や保育・福祉の基礎的な知識を学びます。	子ども家庭福祉 保育教育原理			キリスト教人間形成論 キリスト教保育
保育子ども 基幹科目群	「子どもと国際」「子どもと感性」「子どもと心理」の3コースの専門的な科目を設置。選択したコースごとに学びを深めます。	Point 子どもと家庭への福祉について学びます		子どもと国際社会 世界の子ども福祉 Speaking English with Children 子どもと国際(フィールドワークA)感情とコミュニケーションの心理学 子どもの感性と表現 子どもとサイエンス	Point キリスト教の愛と子どもへの視点を関連付けて学びます
本質・目的の理解 科目群	幼児教育・保育に関する基本と福祉の視点で擁護や相談援助を学びます。	教育思想史 保育者論 社会福祉	子ども家庭支援論 社会的養護Ⅰ		Point 音楽、図工、体育などで子どもの感性を表現します
対象の理解科目群	子どもの心理的発達や身体の健康、教育環境を客観的に理解します。		教育社会学 子どもの心理と発達Ⅰ・Ⅱ 子どもの食と栄養	教育相談 子ども家庭支援の心理学	
内容・方法及び 指導法の科目群	保育の専門的内容と方法論を「保育内容総論」などの科目から学びます。	保育内容総論 保育内容各論(人間関係) 保育内容各論(環境) 保育の基礎技能	保育内容各論(健康) 保育内容各論(表現) 保育内容各論(言葉) 幼児の理解と教育の方法 保育内容(人間関係)の指導法 子どもの健康と安全 保育内容(環境)の指導法 乳児保育Ⅰ	社会的養護Ⅱ 保育内容(音楽表現)の指導法 乳児保育Ⅱ 保育内容(造形表現)の指導法 特別支援保育論 保育内容(身体表現)の指導法 保育内容(健康)の指導法 子育て支援 保育内容(言葉)の指導法	保育・教育課程論(計画と評価)
演習	卒業論文の執筆で学びを総括します。			保育子ども演習Ⅰ・Ⅱ	保育子ども演習Ⅲ・Ⅳ
実習	教育実習・保育実習を通して、実践力を身につけていきます。		保育実習ⅠA(保育所) 保育実習指導ⅠA 保育実習指導ⅠB	教育実習Ⅰ 教育実習指導Ⅰ 保育実習ⅠB(施設)	教育実習Ⅱ 保育実習指導Ⅱ 教育実習指導Ⅱ 保育実習指導Ⅲ 保育実習Ⅱ(保育所) 保育・教職実践演習(幼稚園) 保育実習Ⅲ(施設)

※2020年度入学生用に予定しているカリキュラムです。この数では、原則として各科目を履修可能な最低年次に配置しています。